

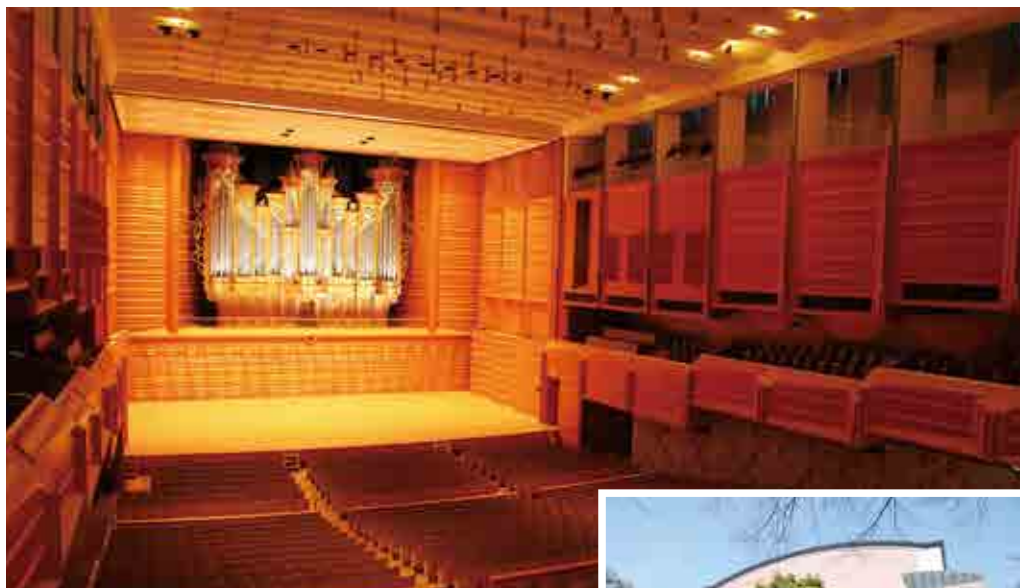
Concert Schedule

2022

Tokyo University
of the Arts



2022年度 東京藝術大学
コンサート・スケジュール
後期版 2022年10月～2023年3月



東京藝術大学奏楽堂

Significance of the concert

今日聴いた音楽は今日の記憶になる。

ここで聴いた音楽はこの記憶になる。

奏楽堂での演奏者との出会いは、人との出会い。

その人から音楽以上のものを感じ取ることができるだろう。

そして

あなたと一緒に聴いた人がいれば、あなたとその人との共有できる思い出になる。

あなたと一緒に聴いた人が1000人いれば、999人の人と語れる思い出ができる。

奏楽堂という場所に向かう時間は、まだ会っていない音楽を想像しながらの時間。

奏楽堂から帰る時間は出会った音楽を自分なりに創造する時間。

その時間は、その思い出は、その出会いは、

自分の人生を、いきいきとさせてくれるだろう。

東京藝術大学長 日比野克彦

◎奏楽堂データ

竣工：平成10年3月

形状：シューボックスタイプ

座席数：1,102席（オケピット使用時978席）

残響時間：1.7～2.4秒（可変式天井により変更可能）

設計：東京藝術大学施設課

（株）岡田新一設計事務所 （株）永田音響設計

施工：（株）大林組

◎パイプオルガンデータ

製造：フランス ガルニエ社製

仕様：3手鍵盤、足鍵盤、ストップ数76

パイプ数5,380本

完成：平成11年3月

本冊子の掲載データは2022年9月15日現在のものです。新型コロナウイルス感染防止対策等のため、今後予告なく日程・出演者・曲目等が変更になる場合がある他、中止・延期・非公開開催となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。最新の公演情報は、必ず本学のホームページを直前にご確認ください。

<https://www.geidai.ac.jp>

この冊子の使い方

本パンフレットには2022年度後期(2022年10月から2023年3月)に開催される、東京藝術大学が主催するすべての公開演奏会(公開試験等も含む)、および本学がその開催にあたって深く関わりを持つ演奏会を掲載しております。また本学の敷地内にある、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校(藝高)の演奏会も一部掲載しました。

演奏会は原則として日程順で掲載しております。また例年一般公開しております「学内演奏会」など、試験の性格を持つ演奏会は、今年度後期は非公開(「藝高公開実技試験」は限定公開)となりましたのでご了承ください。

奏楽堂をはじめとして学内で行われる演奏会は、①開演時間②出演者③入場料④主催・問合せその他の各データを掲載しました。なお「木曜コンサート」《(財)台東区芸術文化財団と本学との共催》は、「旧奏楽堂」(上野公園内)で開催しますのでご注意ください。また、奏楽堂で行われる演奏会は、一部の例外を除き、未就学児の入場をお断りしておりますのでご了承ください。

コンサートをお楽しみいただくために

コンサートホールは、多くの方が一緒に楽しむ空間です。周囲の方々のこともご考慮いただき、お互い気持ちよく鑑賞できるよう心がけましょう。(新型コロナウイルス感染防止対策については、P.10 記載の注意事項につきましても、併せてご高覧ください。)



演奏中の入退場はご遠慮ください。また遅刻された場合の入場も係員の指示に従ってください。



ホール内では携帯電話、スマートフォンなどすべての電子機器の電源をお切りください。タブレット端末など光を発する機器も、周囲の方の鑑賞の妨げとなりますので、ご使用にならないようお願いいたします。



時計のアラームは設定の解除をお願いいたします。



カメラ、スマホ、タブレット等、あらゆるデバイスでの写真撮影、録音、録画は著作権、肖像権の侵害にあたり禁止とさせていただきます。



ホール内は小さな音でもよく響きます。鈴のついたキーホルダー、ビニール袋など、お手元の荷物から音が出ないように、十分ご注意ください。大きなお手荷物は受付でお預かりいたします。



余韻も音楽の一部です。拍手は指揮者のタクトが下りるまでお待ちください。



ホール内での飲食はご遠慮ください。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

補聴器をご利用のお客様へ

補聴器が正しく装着され、周囲に音が漏れていないかあらかじめ確認いただきますよう、よろしくお願いいたします。

車椅子をご利用のお客様へ

車椅子にお座りいただいたままご鑑賞いただけるスペースをご用意しております。チケットのご購入に関しては、ヴォートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280(平日10時~18時)までお問い合わせください。その他のご相談は、演奏芸術センター TEL:050-5525-2300 にて承ります。

地震が発生したとき

奏楽堂は十分な耐震基準を満たした建物です。万が一、演奏中に大きな地震が発生した場合には、揺れがおさまるまで身を守って座席にてお待ちください。その後、避難が必要な事態になりましたら、係員が誘導いたしますので、その指示に従って落ち着いて行動してください。

藝大たんけん隊

第4回

藝大新学長・日比野克彦と、 復活・藝祭2022を探検する!

「最後の秘境」とも称される東京藝術大学。あふれる感性と咲き乱れる個性、そんな「芸術とにんげんの魅力あふれるジャングル」を探検して、その成果を皆様に報告します!

今回は藝大・新学長と、復活した藝祭にフォーカスしました。

Adventure 1 日比野克彦藝大学長に聞く

Adventure 2 復活した「藝祭2022」をレポート!



イラスト: 水本 彩恵子



Adventure 1

日比野克彦藝大学長に聞く

新学長の頭の中と胸の内

2022年4月に就任した、日比野克彦・第11代東京藝術大学長にお話を聞きました。既に各方面で「抱負を語る」記事は多数発信されており、今回は「約半年経った時点から」の想いを伺いました。

藝祭の復活は嬉しいが、複雑な思いも…。

—— 久々に賑わいを取り戻した藝祭(9/2 ~ 9/4)についてお聞かせください(*注1)。

日比野: ちょうど先ほど御輿(*注2)の審査をしてきたところで、実行委員長の「今年は御輿を造りたいんです」の発言に始まって、制作のところから見てきたし、今日は雨の中だけどパフォーマンスも実施できました。ただ「御輿を実施できなかった去年の1年生、一昨年の1年生たちがこれを見て、どういう心境になるのかな」と思うと、やはり「時間は巻き戻せない」というか、単純に今年の1年生に「実施できて良かったね」とは言えない、けっこう来るものがありましたね。御輿は両学部が一体となって、ひと夏かけて作り上げるから、やはり祭りの象徴なんだと思います。1年生で御輿をやって、2年生で模擬店をやって、3年で展示をやるという、学年ごとの役割がありますから、それが出来なかった学生たちのことを改めて想ってしまいましたね。

—— 日比野先生にとっての「藝祭の思い出」を聞かせてください。

日比野: 僕も他の学生と同じく、1年生の時は御輿作り、2年生ではサッカー部の模擬店、身体張って声出して、エネルギーに満ちていました。そして3年になると展示に力を入れて、まあデザイン



「蝶獣御輿」(デザイン/芸学/作曲/弦楽の合作)



科の有志と一緒に参加したのですが、誰と組んで何処で何をやるか、全部自由に決めていいよという空気…、その時の経験や創った作品が現在に繋がっています。僕らデザイン科のチームは「ダイヤモンド・ママ」と名乗って展示に臨み、大学院に進んでからも何かやりたくて（本来は卒業生の出番はない）「ダイヤモンド・パパ」という名前で模擬店を出して“卒業生の溜まり場”みたいにしてみましたね。先ほども会場を歩いていたら、自分の生徒や父兄、OBなど懐かしい顔に遇って、改めて「藝大はいろいろな人々によって支えられているんだ」と実感しました。

*注1）本インタビューは「藝祭2022」初日の9/2に行われた。

*注2）毎年藝祭で行われてきた“出し物”で、美術学部と音楽学部の各専攻科がそれぞれ組んで企画～製作～運営される。コロナ禍のため、この2年間は実施されなかった。なお今年も模擬店などは出店が見送られた。

就任約半年、改めて藝大学長としての使命を重く受け止めている。

—— さて本題に入ります。この4月から学長に就任され、抱負については藝大HPや外部の各メディアから発信されたかと思いますが、改めて就任約半年を経た今のご心境は？

日比野：先ほども大学の戦略チームとか総務と話していたのですが、国立大学法人という位置づけから、「日本における芸術」とか「世界の中のアジアの芸術」とかを、どういう方向性で動かしていくのか？ということを考えた時、学長という立場はそれを見据えて動けるし、また動かなければならないんだと改めて感じています。

6年間務めた美術学部長は学部内の運営・コントロール・教育が主でしたが、学長はこれまでと違う視点で動くべき、また動くことができるのだと実感しています。

—— やはり相当お忙しいのでは？

日比野：まだ半分勉強中ですが、今までの教員としての経験値や、社会の中で企業・自治体との協業を通じて培ってきた経験値を活かしつつ取り組んでいます。任期は6年ですが、大きなものを動かそうとしたら決して



学生の展示作品から



同世代の仲間たちとの共同作業、それが何よりも貴重な体験！

題して「CR東京藝大」御輿
(建築/油画/打楽/指揮/オルガン/古楽/声楽の合作による)



長くはない。先を見据えて布石を打っていく。ネットワークを活用して、いろいろな話の聞きながら、「見る風景」「目指す視点」をもう少し遠く広く持つための考え方・振舞い方のために「気圧」を調整しているところです。(*注3)

*注3)「気圧とは何ですか？」と重ねてお聞きしましたが、「うーん、とにかく気圧と言うしかない」とのお返事。このインタビューの実はキーワードかもしれません。

日比野克彦の基本は、「モノを創る」と「コトを起こす」

——先生が携わっている活動は実に多彩です。単発での作品作りもあれば、短いスパンでのイベントから10年先を見据えた活動など。ご自分では混乱されませんか？

日比野：自分の表現手段は大きく分けて、僕ひとりが手を動かしてやることと、アートプロジェクトのようにチームで作ることの2つになります。皆で作った方が魅力的に映るものもある。さらにチームで、何らかの「コトを起こす」活動もあります。学長というのも、一種のアートプロジェクトかもしれません。常に社会と芸術とのリレーションを大切にすると、究極的な部分は同じですが、その過程は異なるので複雑に見えても僕の中では混乱していません。



——多くのプロジェクトに携わると、創造力の他にコミュニケーション力、リーダーシップや協調性などが必要になると思われますが、そのあたりの秘訣は？

日比野：まず「自分以外は(親でも)他人」ということが前提で、年上だろうと年下だろうと、「考え方が違うからキライ！」「性格が折り合わないから排除」ではなく、「何で違うんだろう？」と他者の存在を面白がれるかどうか大切だと思います。いろいろな人が混在することで、バランスがとれているのかもしれない。そして大きな



学生の展示作品から

目標を共有していれば、小さな行き違いは何とかなるものです。発言して、理解を求めていく努力は大切。「見たい風景」が共有されていれば、多少のいざごは乗り越えられると思います。

若い人との接し方について。そして彼らに伝えたいこと。

—— そういう意味では、最近の若い人たちは力があるのに、議論を戦わせたり異なる意見を折り合わせて行くのが苦手のようにも見えます。

日比野：僕の前の世代なんかは、「喧嘩をしないと仲良くなれない」みたいな感覚さもありました。今は自分の価値観を相手にぶつけるのではなく、他者が持っている価値観を尊重していくことが必要で、僕もそうするようにしています。確かに昔とは違いますが、それが今のコミュニケーションなんだと思います。ネットにコンテンツが溢れる中で最も大切な“学び”とは、同世代の仲間との会話の中に生まれると思います。教員からの一方通行的なレクチャーではなく、先生は“場”を作り、後は学生たちの討議の中で何かを見つけてもらう。先生もそれを真剣に聞いて、自らの経験を踏まえて意見を言うとか…。それが現在の「授業という時間の過ごし方」なんだと思います。ただ先生の言うことが解らなくても、「今日は解らないことばかりで面白かったな」と思ってくれるのもいいと思います。

—— 他に学生たちに伝えたいことはありますか？

日比野：「まだこの国において芸術が十分に理解され活用されているとは思えない、その魅力やパワーをもっと社会に伝えることが何かできるでしょ？」という問いかけを忘れないでほしい。あとは口下手で構わないので、「人と話すこと」の経験を重ねてほしい。大学の一番良いところは施設でも教員でもなく、同世代の仲間たち。お互いにそれが面白いのだと思えることが大事なのでは？むしろ「わからない」ことこそが“アートの苗床”だと思うので、焦らずゆっくり進んでほしいと思います。

—— 今日はありがとうございました。

〔聞き手：阿南一徳（演奏藝術センター）〕



〈インタビューを終えて〉

事前に強く興味を抱いたのは、日比野学長が多くのプロジェクトを牽引する中で、「どうメンバーをまとめているのか？」という点だった。話を伺い、特に今の若い人への接し方についてとても参考になった。先生のお好きなサッカーで言うなら、常にゴールを狙うストライカーというより、フィールド全体を見渡して、時には後方に絶妙なパスを回し他の選手にシュートさせ、同時に自分でも虎視眈々とゴールを狙うメッシやジダンのようなプレイヤーだと思った。（阿南記）



日比野克彦の最近の活動から



1 日比野学長、藝大ホームページで
毎週Youtubeを更新中!



2 瀬戸内国際芸術祭2022栗島
～日比野克彦「瀬戸内海底探査船美術館プロジェクト」～



3 東京ビエンナーレ2023 はじまり展
－東京の地場に発する国際芸術祭





Adventure2 復活した「藝祭2022」をレポート!



祝 藝祭 ほぼ 復活!



雨の中御輿が動き出す...

松坂屋前での「サンパ・イベント」



エキュート上野でのイベント



「ブックコンパス」店頭でのグッズ販売



「ジンベエザメ」というコードネームの御輿



藝祭グッズの数々

藝祭2022特別レポート、上野の杜のグラフィティ！

2022年9月2日(金)～4日(日)、東京藝術大学上野キャンパスで、藝大が誇る年に一度の学園祭「藝祭」が開催された。2019・20年はリアル(対面)での展開は中止となり、配信中心の実施であったが、今年は3年ぶりに伝統の「御輿」も復活し、ライブでの公演やイベント、入場者・見学者を受け入れての展示など、リアルな開催がようやく実現した。

完全復活！と言い切りたいところだが、模擬店やアルコールの提供などは見送られ、換気に注意をするなど運営面で一部制限をしながらの実施は“ほぼ”復活という感じではあった。また今年は事前予約制を導入して入場制限をかけていたため、3日間で12,000人の来場(実行委員



御輿の名は「地球爆発太郎」

会発表)であり、例年の来場者約3万人を大きく下回ることとなった。

それでも演奏やイベント、展示や作品販売など、藝祭の本質は甦った(「酔いつぶれてこそ学園祭」と主張する諸氏には物足りないかもしれないが…)。噴水前広場から始まる御輿の躍動と歓声、上野公園のpromenadに軒を連ねるアートマーケットのテントと、そこに並んだユニークな作品の数々。イナセでキビキビとよく動く実行委員たち！美術学部キャンパスでの作品展示、プレゼンテーション、パフォーマンス。音楽学部キャンパスでの演奏会、ミュージカル、合唱等々——。明快なものから「なんだかよく解らないもの」まで、それぞれに自己主張する。これぞ藝祭！

さらに外へ飛び出して、事前の上野駅構内「エキュート上野」さんでのプレコンサートやマーチャンダイジング展開に始まり、当日は怪しい天気のもと、松坂屋さん前でのサンバ・パフォーマンスなど、まさに上野文化ゾーンを巻き込んだ縦横無尽・八面六臂の藝祭グラフィティが還ってきた！

3日間、大きな事故もなく無事終了したことは何よりの幸いでした。参加した藝大生、ご来場の皆様方、準備から開催まで全力を尽くした実行委員、ご協賛ご協力いただいた皆様方、地元の皆様、サポートを惜しまず支えた教職員の皆さん、感謝の想いとともに、心より「おつかれさまでした！」

藝祭2022の模様は藝大ホームページから
ご覧いただけます！
<https://youtu.be/yNVouMek9ms>



東京藝術大学奏楽堂における新型コロナウイルス感染防止対策と ご来場されるお客様へのお願い

奏楽堂における演奏会等の開催につきまして、お客様に安心してご来場いただけるよう、新型コロナウイルス感染拡大防止へ以下のとおり取り組んで参ります。

感染予防及び拡大防止のため、みなさまのご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染防止対策への取り組み

- 館内は常時換気を行い、休憩中は扉を開放するなど換気を強化いたします。
- 館内の化粧室、扉取手、手すり、椅子などは消毒清掃を定期的に実施いたします。
- 館内各所に手指消毒液を設置いたします。
- 客席数は演奏会毎に設定し、また適切な距離を確保した席配置といたします。入場者と座席が確認できるよう原則として指定席とし、感染者が発生した場合でも速やかに対応できるようにいたします。
- スタッフは出勤前に検温を実施し、健康状態を確認いたします。(発熱等の症状がある場合は勤務いたしません。)
また、手洗い・手指消毒を徹底いたします。
- スタッフはマスク(状況に応じて手袋やフェイスシールド等)着用でご案内をさせていただきます。

ご来場のお客様へのお願い

■ 以下の症状がある際は、ご入構・ご入場いただけません。

- ① 37.5度以上の発熱がある方、または発熱が続いている方
- ② 咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状、その他、体調に不安がある方
- ③ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある方
- ④ 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、及び当該在住者との濃厚接触がある方



■ マスクを着用されていない方はご入構・ご入場いただけません。常時正しくマスクを着用していただけますようお願いいたします。



■ エントランス、ホワイエ、通路、お手洗いなどでは、周囲の方との距離を空けて密集を避けるようご協力ください。



■ こまめな手洗い、手指消毒(特に入場時)の励行をお願いいたします。(手でご自身の顔(目、口、鼻など)には触らないようお気をつけください。)



■ 入場時の検温にご協力ください。(入り口にて、サーモグラフィーによる体温検査実施中)



■ チケットはスタッフの目視確認後、お客様ご自身で半券を切り取ってご入場ください。



■ 当日配布プログラムにつきましては、手渡しを控えさせていただきます。ホワイエにご用意したものをもちくください。



■ 指定された座席以外へのご着席、座席の移動はご遠慮ください。



■ 客室内、ホワイエ等でのお客様同士の会話はお控えください。



■ 出演者へのブラボー等の大声での声援はご遠慮いただき、拍手のみとしていただきますようお願いいたします。



■ 館内でのアンコール曲の掲示は中止いたします。本学ホームページでご確認ください。



■ 出演者との面会は、お断りしております。プレゼントや差し入れのお渡し、お預かりも一切お受けできませんので、ご了承ください。



■ 客席及び館内での飲食は固くお断りしております。お飲み物をお持ちのお客様は、ホワイエをご利用ください。



■ 終演後のご退場は、アナウンスまたは係員からのご案内まで、そのままお席でお待ちください。

当該演奏会において感染者が発生した場合、必要に応じて氏名・連絡先情報を保健所等の公的機関へ提供する場合がございます。

会場にて体調不良を感じた方は、速やかにスタッフへお声がけください。

公演の開催について

最新の状況につきましては、本学ホームページ等でお知らせいたします。来場予定のある方は、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

お客様には大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

東京藝術大学 奏楽堂座席表(全席配置)

【座席数】 正面席(8列席はなし) 958席
左右バルコニー席(72×2) 144席
計 1,102席

※車椅子用
3列3.4 33.34
4列3.4 33.34として使用
公称1,100席

[illegible]

有料コンサートチケットお取り扱い

ヴォートル・チケットセンター★ <http://ticket.votre.co.jp/> 電話受付：03-5355-1280／平日10:00～18:00

東京文化会館チケットサービス <https://www.t-bunka.jp/tickets/>

電話受付：03-5685-0650／10:00～18:00 休館日を除く

店頭販売：10:00～19:00 休館日を除く

チケットぴあ★ <https://t.pia.jp/>

イープラス(e+) <https://eplus.jp/>

藝大アートプラザ(店頭販売のみ)★ 電話問合せ:050-5525-2102 11:00~18:00 月曜休、他不定休日を除く

★モーニング・コンサートのチケット取り扱いあり

◎外部主催演奏会については各主催者にお問い合わせください。

◎奏楽堂で行われる演奏会は、一部の演奏会を除き、未就学児の入場をご遠慮いただいておりますので、ご了承ください。

◎車椅子をご利用のお客様は、ヴォートル・チケットセンター TEL: 03-5355-1280(平日10時～18時)までお問い合わせください。

Concert Schedule 2022 Oct.→2023 Mar.

本冊子の掲載データは2022年9月15日現在のものです。

新型コロナウイルス感染防止対策等のため、今後予告なく日程・出演者・曲目等が変更になる場合がある他、中止・延期・非公開開催となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

最新の公演情報は、必ず本学のホームページを直前にご確認ください。 <https://www.geidai.ac.jp>

※スケジュールは予告なしに変更になる場合もありますのでご了承ください

2022.10 OCTOBER

①開演時間 ②出演者 ③入場料 ④その他 藝大プロジェクト 奏楽堂シリーズ 藝大21 音楽学部主催コンサート

8日(土)、9日(日)

奏楽堂

藝大オペラ定期第68回

◎モーツァルト：《コシ・ファン・トゥッテ》

①14:00 ②大学院音楽研究科オペラ専攻生他、高関健(Cond)、久恒孝典(演出)、藝大フィルハーモニア管弦楽団

③S席5,100 パルコニー席4,000

14日(金)

奏楽堂

藝大フィルハーモニア管弦楽団定期演奏会(藝大定期第412回)

◎モーツァルト：ピアノ協奏曲第23番 イ長調 K.488

◎ブルックナー：交響曲第4番《ロマンティック》(ノヴァーク版第2稿)

①19:00 ②迫昭嘉(Pf、Cond)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③4,000

16日(日)

奏楽堂

藝大プロジェクト2022

「藝大百鬼夜行」第1回

荒俣宏・小室敬幸の妖怪藝術大学

◎ペンデレツキ：《ジークフリート・バルムのためのカプリッチョ》

◎鶴田錦史：《壇ノ浦》

◎西村朗：《ヴィシュヌの化身》より《ルシンハ(人獅子)》

◎伊福部昭：《アイヌの叙事詩による対話体牧歌》より《阿姑子と山姥の踊り歌》

◎サン＝サーンス：《死の舞踏》op.40 他

①15:00 ②荒俣宏／小室敬幸(ナビゲーター)、川嶋信子(薩摩琵琶)、松井亜希／望月万里亜(Sop)、野口千代光(Vn)、山澤慧(Vc)、入川舜／田中翔一朗(Pf)、本間雄也(Per) ③4,000

20日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(古楽)

①14:00 ③500

④問合せ：旧東京音楽学校奏楽堂 TEL03-3824-1988

22日(土)

奏楽堂

ピアノシリーズ2022

音楽の至宝 Vol.9

～2台ピアノが奏でるバレエの世界～

◎チャイコフスキー：組曲《くるみ割り人形》op.71aより

◎ファリャ：《三角帽子》より

◎ラヴェル：《ダフニスとクロエ》より2台ピアノのための第2組曲

◎ドビュッシー：《牧神の午後への前奏曲》

◎プロコフィエフ：バレエ音楽《ロメオとジュリエット》op.64 からの組曲より

◎ストラヴィンスキー：組曲《火の鳥》

①15:00 ②青柳晋/伊藤恵、東誠三/坂井千春、野原みどり/秋原麻未、有森博/菅原望、梅田智也/田中翔平、入川舜/高岡準(Pf) ③3,000

過去の公演から



2022.4.21 藝大フィルハーモニア管弦楽団 定期演奏会

27日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(作曲)

①14:00 ③500

④問合せ: 旧東京音楽学校奏楽堂 TEL03-3824-1988



2022.6.23 モーニング・コンサート 第4回

29日(土)

奏楽堂

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校 第34回定期演奏会

〈第1部 邦楽合奏〉

◎中嶋島欣一: 山田流箏曲「ひぐらし」

◎宮城道雄: 生田流箏曲「飛鳥の夢」

◎十代目杵屋六左衛門: 長唄三味線・邦楽囃子「供奴」

〈第2部 オーケストラ・合唱〉

◎チャイコフスキー: 幻想序曲《ロミオとジュリエット》

◎シューマン: チェロ協奏曲 イ短調 op.129

◎ベートーヴェン: 交響曲第9番《合唱つき》ニ短調 op.125
より 第4楽章

①14:00 ②澤和樹(Cond)、アラン・ムニエ(Vc)、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校(藝高)生徒

③無料 ④整理券: 9月26日まで往復葉書にて申し込み
問合せ: 藝高 TEL050-5525-2406

藝

百

夜

藝大プロジェクト2022

毎年、特定のテーマを設け、藝大ならではの多角的視点からアプローチを試みる意欲的な企画「藝大プロジェクト」。水木しげるの生誕100年にあたる今年は「藝大百鬼夜行」と題し、「この世ならざる形」が具現化した存在である妖怪や鬼、悪魔といった魑魅魍魎をモチーフとした作品群を、全3回にわたって取り上げます。

コロナウィルスの猛威が続く2022年ですが、かつて人々はこうした自然の脅威や目に見えないものに対する畏怖の念とどのように折り合いをつけ、可視化し、芸術として昇華させてきたのでしょうか。今年度の「藝大プロジェクト」では人間の想像力と創造力のたまものであるこの根源的なテーマに挑みます！

◆10月16日(日)の第1回では、

日本を代表する妖怪研究者・作家である荒俣宏さん、新進気鋭の音楽ライター小室敬幸さんをナビゲーターに迎え、古今東西の妖怪にまつわる音楽をトークインコンサートの形式で。日欧の妖怪観の違いから、音楽への表象のされ方、結局妖怪って何…?等々、トピック盛沢山でお届けします。

◆11月27日(日)の第2回では、

本学邦楽科教員の協力のもと能演目『土蜘蛛』をお届けします。600年を超える歴史の中で磨き上げられてきた能という舞台形式において、異物たる「土蜘蛛」という存在はどのように描かれているのでしょうか。能にまつわるレクチャーとともにお楽しみください。

◆12月10日(土)の第3回では、

ストラヴィンスキーの『兵士の物語』をメインにお届けします。もともとは演劇、バレエを組み合わせた舞台作品ですが、今回は影絵師の川村亘平斎さん、詩人・ラッパーの志人さんをゲストに迎え、影絵と朗読によるオリジナル演出で上演します。前半では、本作にちなみ「悪魔に魂を売った者たち」にまつわるトークインコンサートも。

どの回もぜひご期待ください！

大

鬼

行

3日(木・祝)

奏楽堂

うたシリーズ2022 日本をうたう

- ◎越谷達之助：《やわらかに柳あおめる》、《初恋》
- ◎團伊玖磨：《三つの小唄》、《わがうた》より〈ひぐらし〉
〈追悼歌〉〈紫陽花〉
- ◎中田喜直：《木兎》、《薔の上》、《春》、《歌をください》、
《悲しくなったときは》
- ◎畑中良輔：《三つの抒情歌》
- ◎三善晃：《カニの帰郷》、《あなたにサタンがいるなんて》、
《五柳五酒》より〈朗読〉・I・IV・V
- ◎山田耕柁：《鐘が鳴ります》、《からたちの花》、《この道》、
《みぞれに寄る愛の歌》、《愛と祈り》
- ①15:00 ②佐々木典子／菅英三子(Sop)、手嶋眞佐子／
永井和子／中島郁子(Mez)、櫻田亮／吉田浩之(Ten)、甲斐
栄次郎／萩原潤／福島明也(Bar)、大貫瑞季／木郎清華／
千葉かほる／森裕子(Pf) ③2,000

5日(土)

(外部主催) 北とびあ・さくらホール

芸大とあそぼう in 北とびあ 「ハロウィン村のかぼちゃの木」

- ◎サン＝サーンス：《死の舞踏》op.40
- ◎ラヴェル：《亡き王女のためのパヴァーヌ》
- ◎ムソルグスキー (R.コルサコフ編曲)：《はげ山の一夜》 他
- ①11:00 14:00 (2回公演) ②寺島弘城(ドンキー・帆立)、
岸野裕貴(犬神ケンシロウ)、瀧本真己(招木ニヤン子)、本
多都(オンドリー・風見)、関口直仁(パンピング)、田尻真高
(指揮)、東京藝術大学学生&卒業生有志オーケストラ、東
京滝野川少年少女合唱団、大石泰(企画・構成) ③1階
席 2,000 2階席 1,500 (北區民は各500引き) 全席指定
0-2歳は保護者膝上に限り無料(席が必要な場合、要チケッ
ト) 3歳以上要チケット ④問合せ：(公財)北區文化振興
財団 TEL03-5390-1221

6日(日)

奏楽堂

上野の森オルガンシリーズ2022 夭折の天才とフランス交響楽派の父 ～グリニー生誕350年&フランク生誕200年記念演奏会～

- ◎グリニー：《めでたし、海の星》
《ミサ曲》より〈グローリア〉
- ◎フランク：《6つの作品》より〈祈り〉op.20
〈終曲〉op.21
〈前奏曲、フーガと変奏曲〉op.18
《3つの作品》より〈英雄的作品〉
《3つのコラール》より コラール第1番
- ①15:00 ②廣江理枝／梅干野安未／三原麻里／ジャン
＝フィリップ・メルカールト(Org)、春日保人(Bar) ③一般
3,000 高校生以下1,000

10日(木)

奏楽堂

藝大フィルハーモニア管弦楽団合唱定期演奏会 (藝大定期第413回)

- ◎ヘンデル：《メサイア》
- ①18:30 ②川崎想／東山桃子(Sop)、徳田あさひ(Alt)、寺
島弘城(Ten)、田中雅史(Bas)、東京藝大音楽学部声楽科学
生(Chor)、辻秀幸(合唱指揮)、山下一史(Cond)、藝大フィ
ルハーモニア管弦楽団 ③3,000

12日(土)

奏楽堂

澤和樹 第10代東京藝術大学長 退任記念公演

- ◎ブラームス：《F.A.E.ソナタ》よりスケルツォ
- ◎ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第16番 op.135 より
第3・第4楽章
- ◎エルガー：《序奏とアレグロ》op.47
- ◎澤和樹：《さだまさしの名によるワルツ》
- ◎さだまさし：《償い》、《衆山子》、《風に立つライオン》 他
- ①14:00 ②澤和樹(Vn他)、さだまさし、箭内道彦(企画・
構成・MC)、夢沼恵美子(Pf)、澤和樹(Vn)、澤和樹テット
(弦楽四重奏)、門下生によるアンサンブル
- ③9,000円(演奏会の収益は、本学の学生支援等のために使
用させていただきます。)

17日(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート10

- ◎バルトーク：ヴァイオリン協奏曲(シェリフ補筆版)
- ◎ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 op.18
- ①11:00 ②岡田桃佳(Va)、速水理彩(Pf)、迫昭嘉(Cond)、
藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③1,500

過去の公演から



2021.10.16 上野の森オルガンシリーズ2021「オルガン・プラス」

20日(日)

奏楽堂

東京藝大ウィンドオーケストラ 藝大定期吹奏楽第94回

- ◎メリロ：《ゴッドスピード!》
 ◎ラフマニノフ(arr. 大橋晃一)：ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 op.18
 ◎松下 功：《天空の祈り〜とうとき命に〜》
 ◎バーンズ：《詩的間奏曲》
 ◎ドアティ：《ストコフスキーの鐘》
 ①14:00 ②鴨川孟平(Pf)、大井剛史(Cond)、東京藝大ウィンドオーケストラ ③一般1,600 高校生以下500

21日(月)

奏楽堂

邦楽定期演奏会 第88回

- ◎箏曲生田流：「道灌」
 ◎日本舞踊・清元：「四君子」
 ◎雅楽：「双調 陵王」
 ◎尺八都山流・琴古流：「嘯風弄月」
 ◎長唄・邦楽囃子：「合奏 雨の四季」
 ◎能楽観世流 仕舞：「兼平」
 ◎能楽宝生流 舞囃子：「右近」
 ◎箏曲山田流：「江の島曲」
 ①17:00 ②東京藝大邦楽科教員・学生 他 ③2,100



2022.5.28 管打楽器シリーズ2022 フレッシュ・コンサート



2022.6.9 東京藝大シンフォニーオーケストラ 第65回定期演奏会



2021.11.11 藝大フィルハーモニア管弦楽団合唱定期演奏会



2021.11.24 邦楽定期演奏会 第87回

2021.10.15 藝大プロジェクト2021
ピアノ 百年の旅路 第2回「ピアノ巡礼」～鈴木優人とともに～

楽器等の略号の説明

Fl：フルート
 Ob：オーボエ
 Cl：クラリネット
 Fg：ファゴット
 Sax：サクソフォーン
 Hr：ホルン
 Trp：トランペット
 Trb：トロンボーン

Tuba：チューバ
 Vn：ヴァイオリン
 Va：ヴィオラ
 Vc：チェロ
 Cb：コントラバス
 G：ギター
 Hp：ハープ
 Pf：ピアノ

Cem：チェンバロ
 Org：オルガン
 Per：パーカッション
 Ds：ドラムス
 Sop：ソプラノ
 Mez：メゾソプラノ
 Alt：アルト
 Ten：テノール

Bar：バリトン
 Bas：バス
 Chor：コーラス
 Cond：指揮
 Comp：作曲

24日(木)

奏楽堂

東京藝大シンフォニーオーケストラ 第66回定期演奏会 (藝大定期第414回)

- ◎ワーグナー：歌劇《タンホイザー》序曲
 ◎ストラヴィンスキー：バレエ組曲《火の鳥》(1919年版)
 ◎ブラームス：交響曲第4番 小短調 op.98
 ①19:00 ②梅田俊明(Cond)、東京藝大シンフォニーオーケストラ ③一般¥1,600 高校生以下¥500

27日(日)

奏楽堂

藝大プロジェクト2022 「藝大百鬼夜行」第2回 能『土蜘蛛』・妖怪を舞う

- ◎《土蜘蛛》 他
 ①15:00 ②小松和彦(講演)、藤波重彦(能楽) 他
 ③4,000

2022.12 DECEMBER

①開演時間 ②出演者 ③入場料 ④その他 藝大プロジェクト 奏楽堂シリーズ 藝大21 音楽学部主催コンサート

4日(日)

奏楽堂

特別演奏会 クセナキス ～音の建築家～ vol.2

第1部／シンポジウム

第2部／演奏会

◎クセナキス：《コトス》

《カッサンドラ》

《入陽》

《カル・ベル》

《ワールグ》

①15:00 ②沼野雄司／福中冬子／古川聖／水野みか子
／Sharon Kanach (バネリスト)、安良岡章夫(Cond)、山
本葵(Ft)、吉井瑞穂(Ob)、三界秀実(CI)、中川日出鷹(Fg)、
日高剛(Hr)、星野朱音／重井吉彦(Trp)、村田厚生(Trb)、
橋本晋哉(Tuba)、藤本隆文／彌永和沙(Per)、尾池亜美／
鈴木舞(Vn)、市坪俊彦(Va)、山澤慧(Vc)、長坂美玖(Cb)、
中嶋俊晴(カウンターテナー)、長谷川将山(尺八)、村澤文児
(三絃)、日原暢子／日吉章吾(箏) ③3,000

10日(土)

奏楽堂

藝大プロジェクト2022

『藝大百鬼夜行』第3回

『兵士の物語』～悪魔に魂を売った者たち～

◎ストラヴィンスキー：《兵士の物語》 他

①15:00 ②川島素晴(ナビゲーター)、川村亘平斎(舞台美
術・影絵)、志人(詩人・ラッパー)、藤本隆文(Per) 他

③4,000

15日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(打楽器)

①14:00 ③500

④問合せ：旧東京音楽学校奏楽堂 TEL03-3824-1988

22日(木)

(外部主催) 東京文化会館

第72回チャリティー・コンサート メサイア公演

◎ヘンデル：《メサイア》

①18:30 ②西田幸里海(Sop)、後藤真菜美(Alt)、河野泰佑
(Ten)、大野光星(Bas)、東京藝術大学音楽学部声楽科学生
(Chor)、山下一史(Cond)、藝大フィルハーモニア管弦楽団

④問合せ：朝日新聞厚生文化事業団 TEL0570-78-3202

過去の公演から



2021.10.24 藝大プロジェクト2021 ピアノ百年の旅路 第3回「Live in 藝大」

2023.1 JANUARY

①開演時間 ②出演者 ③入場料 ④その他 藝大プロジェクト 奏楽堂シリーズ 藝大21 音楽学部主催コンサート

19日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(声楽)

①14:00 ③500

④問合せ：旧東京音楽学校奏楽堂 TEL03-3824-1988

過去の公演から



2022.7.30 藝大21 和楽の美2022「源氏物語」美上・賀木の巻

2023.2

FEBRUARY

①開演時間 ②出演者 ③入場料 ④その他 藝大プロジェクト 奏楽堂シリーズ 藝大21 音楽学部主催コンサート

4日(土)

奏楽堂

藝大定期室内楽 第47回 第1日

◎曲目：12月上旬発表予定

①14:00 ②出演者未定 ③1,600

5日(日)

奏楽堂

藝大定期室内楽 第47回 第2日

◎曲目：12月上旬発表予定

①14:00 ②出演者未定 ③1,600

9日(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート11

◎石井眞木：《打楽器協奏曲—南・火・夏—》

◎ブレヴィン：歌劇《欲望という名の電車》より《魔法が欲しい!》他

①11:00 ②柳沢勇太(Per)、小川美羽(Sop)、高関健(Cond)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③1,500

16日(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート12

◎吉松 隆：《サイバーバード協奏曲》

◎リスト(デュブレ編曲)：「アド・ノス、アド・サルタレム・ウングダム」による幻想曲とフーガ

①11:00 ②放生幹也(Sax)、安井歩(Org)、山下一史(Cond)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③1,500

16日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(指揮)

①14:00 ③500

④問合せ：旧東京音楽学校奏楽堂 TEL03-3824-1988

19日(日)

奏楽堂

東京藝大チェンバーオーケストラ
第40回定期演奏会

◎モーツァルト：《アダージョとフーガ》ハ短調 K.546

◎オネゲル：交響曲第2番

◎野平一郎：《静岡トリロジーI 記憶(メモワール)と対話(ディアローグ)》

◎シェンベルク：《浄められた夜》op.4

①15:00 ②野平一郎(Cond)、東京藝大チェンバーオーケストラ ③1,600

過去の公演から



2022.2.13 東京藝大チェンバーオーケストラ 第38回 定期演奏会

藝大アートプラザ

東京藝術大学 × 小学館 藝大アートプラザ共同運営事業
～藝大出島プロジェクト～

藝大の学生、先生、卒業生の作品が展示され、購入できる場所。
学内での研鑽の成果を、社会に、世界に届ける賑わいの「出島」です。



東京藝術大学 美術学部構内

東京都台東区上野公園12-8 TEL 050-5525-2102

営業時間 11:00～18:00 ※変更の可能性もあるためHP等でご確認ください

定休日 月曜日(祝日の場合は営業し、翌火曜日休業)、展示替え日ほか



小学館の通販サイト
「PALSHOP」にて
展示作品の一部を
販売しております ▶



2023.3 MARCH

①開演時間 ②出演者 ③入場料 ④その他 藝大プロジェクト 奏楽堂シリーズ 藝大21 音楽学部主催コンサート

16日(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート13

- ◎マラー：《子供の魔法の角笛》より
◎ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第4番 ト長調 op.58
①11:00 ②日野祐希(Sop)、山縣美季(Pf)、迫昭嘉(Cond)、
藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③1,500

16日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(室内楽)

- ①14:00 ③500
④問合せ：旧東京音楽学校奏楽堂 TEL03-3824-1988

21日(火・祝)

奏楽堂

永井和子 退任記念演奏会

- ◎内容の詳細・開演時間などは決定次第、藝大ホームページ
等で随時ご案内いたします。

過去の公演から



2022.3.29 藝大21 第15回「奏楽堂企画学内公募」最優秀企画「萌夜姫 一統・竹取物語」

25日(土)

東京芸術劇場コンサートホール

26日(日)

ミュゼザ川崎シンフォニーホール

第12回音楽大学フェスティバル・オーケストラ (外部主催)

- ◎ヨーゼフ・シュトラウス：ワルツ《天体の音楽》op.235
◎伊福部昭：《シンフォニア・タブカーラ》
◎ストラヴィンスキー：バレエ音楽《春の祭典》
①15:00 ②井上道義(Cond)、音楽大学フェスティバル・
オーケストラ(首都圏9音楽大学選抜オーケストラ) ③S席
¥2,000 A席¥1,500(全席指定) ④問合せ：東京芸術
劇場ボックスオフィス TEL0570-010-296 ミュゼザ川崎シ
ンフォニーホール TEL044-520-0200

31日(金)

奏楽堂

藝大21

第16回奏楽堂企画学内公募演奏会

演奏藝術センターでは、毎年1回、藝大生を対象として、藝大
の奏楽堂で上演することを前提とした企画のコンペティショ
ンを行なっています。
応募企画の中から、最優秀企画一編を奏楽堂で上演します。
結果発表や詳しい公演内容は、藝大ホームページなどで11
月頃より順次発表予定。

おことわり

※ 例年一般公開しておりました「学内演奏会」「学位審査演奏会」「卒業試験公開演奏会」などは新型コロナウイルス感染予防対策のため、今年度後期は「非公開」(一般入場不可)で開催させていただきますのでご了承ください。

※ 「藝高公開実技試験」は限定公開です。最新の公演情報は必ずホームページを直前にご確認ください。

東京藝術大学 <https://www.geidai.ac.jp>

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校 <https://geiko.geidai.ac.jp>

「東京藝術大学 演奏藝術センターからのお知らせ」



本多俊之先生

「1」JAZZ in 藝大 CD好評発売中!

「JAZZ in 藝大」は、日本を代表するサクソフォン奏者であり、「マルサの女」などの映画音楽や吹奏楽の作・編曲家としても活躍する本多俊之先生(藝大客員教授)が2019年からホスト役を務め、トップ・ジャズプレイヤーと藝大の学生・教員が競演するcoolなコンサートです。コロナ禍のため2020年の公演が中止になった際、本多先生が「生徒たちのモチベーションが下がらないように、みんなでレコーディングなんかどうかな?」と、友人でもある須川展也先生(藝大招聘教授)に相談したことが制作の発端だったそうです(ライナーノートより)。そして翌年「JAZZ in 藝大 2021」公演終了直後からレコーディングが始まったのです。

録音作業は藝大が誇る千住スタジオの主こと亀川徹教授(音楽環境創造科)が陣頭指揮、アシスタントエンジニアやエンジニアも教育活動の一環として学生が担当するという、オール藝大チームで臨みました。パートごとの録音は順調に進み、のべ10日以上、200を超えるトラック数に…。本多先生・須川先生に加え、板本浩規・古賀慎治両先生、さらに高木綾子・藤本隆文両先生も参加されました。

タイトルは本多先生のオリジナル曲を中心に、東京藝大スペシャルウィンドオーケストラと藝大教員が演奏するということから、「GEIDAI PLAYS HONDA」と決まり、3月25日にプレーン社からリリースされました。チック・コリア作品やディズニ映画の名曲も収められた、実に楽しいアルバムです! ぜひお聴きください。

パート別の録音は常に和気あいあいの雰囲気の中で行われた



GEIDAI PLAYS HONDA Tokyo Geidai Special Wind Orchestra plays Toshiyuki Honda



ソプラノ・サクソフォン: 本多俊之/東京藝大スペシャルウィンドオーケストラ プロデューサー: 八反田弘 本多俊之
■ 品番: BOCD-7657 ■ 価格: 2,500円(税込 2,750円) ■ 発売元: プレーン・ミュージック ■ 発売中!

- | | | |
|-------------------------------------|-----------------------------|-------------------------------------|
| 1 500マイルス・ハイ チック・コリア:作曲(本多俊之編曲) | 2 星に願いを リー・ハーライン:作曲(本多俊之編曲) | 3 アンプリチュード 本多俊之:作曲 |
| 4 セレブレーション(5 Sax Solo ver.) 本多俊之:作曲 | 5 マルサの女 本多俊之:作曲(中村均一編曲) | 6 ボーナストラック |
| 7 ウイングス・オブ・ザ・ウィンド 本多俊之:作曲 | 8 宵(トワイライト) 本多俊之:作曲 | 9 セレブレーション(4 Sax Solo ver.) 本多俊之:作曲 |

販売元「プレーンオンラインショップ」はじめ、amazon.co.jp、タワーレコードなどで絶賛発売中!

「2」ベートーヴェンの 変わった本が好評発売中!

ベートーヴェン生誕250年記念の年に世界中を襲った新型コロナウイルス感染拡大の影響により、多くの演奏会やイベントが中止または延期となる状況下で演奏藝術センターが、コンサートに代わる新たな情報発信の形として立ち上げたのが「つながるベートーヴェン」というWEBサイトでした。そこに収録されたエッセイやオンライン講座などを書籍化したものが、ついに2022年3月に刊行となりました。

本書は、「2020年/21年という特別な時期に藝大で何が行われ、藝大人が何を考え、どう行動したか」という記録を残すために、新たに書下ろし原稿を多数加えて再構成されました。タイトルは「つながれ! ベートーヴェン〜コロナ禍に向き合いながら駆け抜けた、藝大・ベートーヴェン生誕250年記念イヤーの記録」としました。Amazon、honto、楽天ブックスなどで好評発売中(書店でもお取り寄せ可能)。今なら特典付き、ぜひお求めください!



カバーイラスト: 浦沢直樹

【主な内容】 ベートーヴェン研究最新事情(丸山瑠子)/「ベートーヴェン:音楽劇(エグモント)〜ゲータによる悲劇〜」公演レポート(片桐卓也)/リレーエッセイ「ベートーヴェンと私」(全17回)/特別講座「14歳のためのベートーヴェン」再録(全5回)/「藝大による10コマ〜私たちはコロナの年を、こうして駆け抜けた〜」/特別レポート「藝大奏楽堂はコロナ対策にこう取り組んだ!」/書評「マンガの中の楽聖〜ヴァーチャル展覧会のリアルなカタログ〜」(渡辺和)/最新CDガイド(山崎浩太郎)、他
■ 企画編集: 東京藝術大学演奏藝術センター ■ 発行: 東京藝術大学出版会 ■ 定価: 2,000円(税込)

初版封入特典! 浦沢直樹ポストカード 非売品

「3」藝大ミュージックアーカイブ GEIDAI Music Archive 藝大の豊富な音楽コンテンツを無料で楽しめる

「藝大ミュージックアーカイブ」は、東京藝術大学でこれまでに行われた演奏会の記録音源・映像を集めた公式サイトです。定期演奏会、演奏藝術センター企画による演奏会、モーニング・コンサート、博士學位審査演奏会、海外提携校交流演奏会などを無料で配信しています。時間や場所を選ばず自宅のパソコンやスマートフォン、タブレットでご視聴いただくことができます。豊富なコンテンツにアクセス!

藝大ミュージックアーカイブ

検索

PC、スマートフォン、タブレットなどからアクセス可能



GEIDAI Music Archive [藝大ミュージックアーカイブ]

Twitter @arcmusic GEIDAI Facebook @arcmusic.geidai ホームページ http://arcmusic.geidai.ac.jp

※著作権などの関連により一般非公開または一部のみ公開している公演もあります。

りんせつ さん © Y.T



うたシリーズ2022 11/3(木・祝)15時開演



※公演詳細はこちらから



日本をうたう ～深まる秋、 豊饒なる日本の歌をさく～

3年ぶりの「うたシリーズ」開催、日本の歌がテーマに。



福島明也 (東京藝術大学音楽学部声楽科教授)

——人気の「うたシリーズ」がようやく開催の運びとなりました。

福島： 前回の開催から、コロナの影響もあり2年間「うたシリーズ」はお休みをしました。現在は社会全体でコロナに対する意識が、初期とはかなり変化したように思います。それでも声楽を伴う演奏などの活動に際しては、今も声楽科一同、細心の注意を払いながら、お客様の安心安全を第一に考えて日々活動しています。現在、一般の演奏会での合唱を伴う演奏会においても感染が拡大したという報告はありませんので、その点は以前より少しは安心の材料が増えたようには思っています。

——今回のテーマは日本の歌曲、バラエティに富んだプログラムですね。

福島： まず「うたシリーズ」の演奏会を再開するかどうか声楽科で検討し、コロナが治まっていた時期でもあり、今年度は演奏しようとの結論に至りました。さらに演目について話し合われ、今年度で退任される永井

和子先生(Ms)の長年のご担当授業が声楽特殊研究の日本歌曲ということもあり、前回の同テーマの演奏会からかなりの年数が経った日本歌曲の演奏に決まりました。

選曲にあたってはあまり統一的なテーマで絞らず、ご出演の先生方に自由に選んでいただきました。結果的に絶妙な選曲で、バラエティにも富んだ面白いプログラムになったと思います。私は中田喜直先生の作品を歌います。日本歌曲には圧倒的にテノールやソプラノのために書かれた曲が多いのですが、その中で中田喜直先生は比較的バリトンの作品も多いので選びました。三好達治の詩による《木兎(みみずく)》は良く歌われる作品ですが、それに比べると《鰐(いし)の上》や北川冬彦の詩による《春》といった作品は、あまり聴く機会がないと思います。また同じバリトンでも、甲斐先生は真っ先に畑中良輔先生の作品を選ばれ、萩原先生は三善晃先生の《五柳五酒》を歌うというように見事に分かれました。ソプラノ、メゾソプラノ、テノールの先生方も同様です。

——公演が楽しみです。話は変わりますがコロナにせよインフルエンザにせよ、声楽の先生方は特に感染には注意されているかと思いますが…。

福島： はい、やはり物凄く気を遣っています。病気に罹ってはいけないし、人に感染させてもいけない。いずれも重症化すると演奏家にとっては致命的ですから。

日頃からの注意は先生方全員変わりは無いと思います。私も基本的な手洗いやうがいなどは日常でし、そして外出時マスクは必須です。無闇やたらと人混みには行かないようにしたり、小まめに消毒したりと、注意を怠らないよう心掛けています。あと個人的なことを言えば、免疫力を高めるようにしていますね。

(聞き手：演奏藝術センター)



「うたシリーズ」過去の公演から



※公演詳細はこちらから

上野の森オルガンシリーズ2022 11/6(日)15時開演

夭折の天才とフランス交響楽派の父

～グリニー生誕350年&フランク生誕200年記念演奏会～



2人の作曲家を通して、オルガン音楽の魅力を伝えたい。



廣江理枝(東京藝術大学音楽学部器楽科オルガン専攻教授)

—今年の「オルガンシリーズ」は、2人の作曲家を取り上げます。

廣江：今年は19世紀の大作曲家セザール・フランクと、フランス古典期のニコラ・ド・グリニーという、時代は違いますがフランスで活躍した2人の作曲家の記念イヤーです。最初はフランクの全曲演奏会も考えたのですが1日では無理ですし、2人ともオルガン音楽の重要なレパートリーであり両方採り上げるべきという結論になりました。選曲には苦労しましたが、結果的にコンパクトで良くまとまったプログラムになったと思います。

フランクは「フランス交響派」の祖と言われ、シンフォニックで派手な曲を書く一方、哲学的・内省的なイメージも強く、その多面性をできるだけ紹介できるような展開にしました。またグリニーの曲は、ミサの中でオルガンと歌手による掛け合い(アルタナティム=交互唱)によって演奏されるものですが、比較的珍しい演奏形態であり、まさに「藝大奏楽堂ならではの」上演だと思います。出演者については、フランス語圏出身のメル

カールトさん、そして以前も交互唱の実績がある春日保人さんをお招きし、奏楽堂オルガン、フランス作品を良く知る若手オルガニスト2人に出演をお願いしました。

—改めて藝大における本シリーズの狙いといいますが、位置づけとは何でしょう。

廣江：「上野の森オルガンシリーズ」の名付け親は、鈴木雅明先生だとお聞きしています。現在の藝大奏楽堂が建てられ、このパイプオルガンが完成した際に「このオルガンが奏でる音楽を聴きたい」という声が多く上がったことがきっかけだったそうです。現在でも教育的目的と同時に、お客様にオルガン音楽の魅力をお伝えする場でもあるのです。現在オルガニストは減少傾向にあり、オルガンを学ぶ学生さんも増えてほしいと願っています。

—そもそも藝大奏楽堂の、フランス・ガルニエ社製パイプオルガンの特徴とは何でしょう？

廣江：ひとことで言うと「守備範囲の広さ」でしょうか。ヨーロッパ各地には、魅力的で個性溢れるオルガンが数多く存在しますが、演奏方法が独特であったり、特定の曲に限って輝きを放つようなものも少なくありません。例えば先ほどのグリニーの曲を弾いた教会で、必ずしもフランクを弾ける訳ではないのです。奏楽堂のオルガンはただ万能という訳ではなく、「中部ドイツのバロック期からロマン派にかけての流れ」をコンセプトに製作され、「ヒストリカル」な音色を誇る稀有な名機だと思います。今回のプログラムは、「オルガン音楽の魅力と、藝大奏楽堂のガルニエオルガンの特長を同時に堪能できる」ものです。オルガンに興味のある方はもちろん、初めての方もこの機会にぜひ「オルガンの世界」に触れていただきたいと思います。

(聞き手：演奏芸術センター)



大学ホームページから閲覧可能



東京藝大デジタルツイン「悠久の響き パイプオルガンの世界～東京藝術大学奏楽堂ガルニエ・オルガン(1999)～」の画面より：奏楽堂オルガンがよく分かります。



STEINWAY & SONS



© Nacása & Partners Inc.

「スタインウェイ & サンズ 東京」 移転オープン1周年

スタインウェイ & サンズ東京はスタインウェイ・ジャパン株式会社の直営店です

スタインウェイ & サンズ 東京
港区北青山3-4-3 ののあやま1F
TEL 03-6721-1618 営業時間: 11:00~19:00
www.steinway.co.jp/SST



上野の杜によみがえる江戸の味と粋



上野池之端 鰻割烹 **伊豆栄**

<http://www.izuei.co.jp/>



本店 03-3831-0954
 不忍亭 03-3832-0785
 梅川亭 03-5685-2011
 ※営業時間 11:00～21:30 (L.O.)

ハヤシライス
 一週間以上かけて作る
 デミグラスソースの味わい。

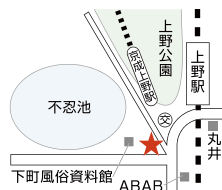


洋食 **黒船亭**

KUROFUNTEI
 UENO TOKYO

お食事だけでなく、ミニライブ・コンサートが行える
 多目的スペース完備。洋食と、ワインと、音楽と、
 楽しいひとときをご用意致します。

営業時間 11:30～21:45 (21:00L.O.) 年中無休
 台東区上野 2-13-13 キクヤビル 4F
 電話：03-3837-1617
<https://www.kurofunetei.co.jp/>



あんみつ

上野公園前
あんみつ みはし

上野本店 台東区上野4-9-7
 TEL:03-3831-0384

上野に4店舗ございます。
 アトレ上野店、パルコヤ上野店
 上野松坂屋店 (売店)

<http://www.mihashi.co.jp>



ヤマハ音楽支援制度

音楽奨学支援

〈2023年度〉対象者募集

優れた音楽能力を有し、将来音楽界の第一線で活躍が期待できる
学生(13歳～25歳)を支援いたします。

支援内容

月額20万円を最長2年間給付
※返済不要

募集期間

2022年11月25日(金)～12月8日(木)
〈Webエントリー期間〉

2次選考

2023年3月2日(木)
〈1次選考通過者のみ〉

お問い合わせ先：ヤマハ音楽振興会 ヤマハ音楽支援制度事務局
〒153-8666 東京都目黒区下目黒3-24-22



協力：ヤマハ株式会社

ヤマハ音楽振興会



上野精養軒

上野公園内不忍池畔

ご婚礼・ご宴会・レストラン

感謝の150年



〒110-8715

東京都台東区上野公園 4-58 TEL: 03 (3821) 2181 (代表) FAX: 03 (3824) 2731 <https://www.seiyoken.co.jp/>



松坂屋上野店 本館7階に、 新たな美術スペースが誕生



アートスペース

美術の世界を志す方々の
作品の発表の場としての
レンタルスペース機能を持ち
個性溢れるアーティスト達と
直接触れ合い、作品について
語り合うことのできる空間です。



Matsuzakaya

松坂屋・上野店

電話 (03) 3832-1111 〒110-8503 東京都台東区上野 3-29-5

【営業時間】10時～19時

※本館地下1階・隔（食品・化粧品・アクセサリー）北ロイイベントスペース110時～20時

※営業時間・イベント内容は予告なく変更する場合がございます。最新の情報は松坂屋上野店ホームページをご覧ください。

ピアノ芸術。

ベヒシュタイン。ピアノ芸術のさらなる高みへ

偉大な音楽家にインスピレーションを
与え続けた、ベヒシュタイン。

そのすべては、ピアノ芸術のために。

東京・日比谷に「ベヒシュタイン・セントラム東京」オープン

株式会社 ベヒシュタイン・ジャパン <https://www.bechstein.co.jp/>



C. BECHSTEIN

ecute
Nippori

日暮里駅

Tokyo
University
of
the Arts

Yanesen Area

UENO PARK

ecute
Ueno

上野駅

ecute

JR 東日本のエキナカ商業施設。
「エキユート上野」と「エキユート日暮里」。

駅のなかに楽しいお店をキュ〜とつめ込みました。
どちらも藝大から歩いて行けるところにあります。
ぜひ、お立ち寄りください。



ECUTE_UENO



ECUTE_NIPPORI



さあ、新しい自分に 会いに行こう。



ヤマハ銀座店

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14 TEL:03-3572-3171(代)
<https://www.yamahamusic.jp/shop/ginza.html>



東京・浅草  **犬印鞆製作所**



犬印鞆製作所

東京都台東区松が谷2-12-7
TEL:03-3844-5377



Instagram

犬印鞆製作所 伝法院通り店
東京都台東区浅草 1-35-6
犬印鞆製作所 合羽橋道具街
東京都台東区松が谷 2-12-7

オンラインストア
www.inujirushikaban.jp
Facebook
www.facebook.com/inujirushi.net

印刷技術で アートとあなたを結ぶ

AP●LL●-SHA Co., Ltd.

各種印刷物・出版物の企画・デザイン ● 各種印刷 (オフセット・シルク・インクジェット)
小ロット印刷 (オンデマンド) ● 印刷物の保管・発送・在庫管理 ● 広告代理店業務
店舗・出店・展示会ブースのデザイン・手配 ● 映像コンテンツ企画・制作 ほか

株式会社アポロ社 〒161-0033 東京都新宿区下落合2-6-15
Tel.03-3954-5011(代) Fax.03-3954-3363 お問合せ gs@apollo-sha.com

**創業
75年**



豊かであれ。美しくあれ。



SAXの次世代を切り拓いた、
ヤナギサワ サクソフォーン WOシリーズ。
国産専門メーカーの最高のクオリティを、
音楽とともにあるあなたのために。

製造元
柳澤管楽器株式会社
<https://www.yanagisawasax.co.jp/>

発売元
1945年創業 楽器・楽器の総合卸商社
株式会社プリマ楽器
〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8
Tel. 03-3866-2215 / 03-3866-2210
<https://www.prima-gakki.co.jp/>



選ばれるのには理由がある。
安心と信頼のブランド。



40年の実績、防音工事は高橋建設

高橋建設 防音

検索

本社:神奈川県川崎市宮前区神木1-7-8 TEL 0120-55-0065

オペラシアターこんにゃく座公演

オペラ

アイツは賢い女のキツネ

作曲 レオシュ・ヤナーチェク

台本・訳詞・演出 加藤直 編曲 萩京子、寺嶋陸也

ヤナーチェクのオペラ代表作、あの「利口な女狐の物語」を
こんにゃく座が日本語オペラで上演!!

その名も、オペラ『アイツは賢い女のキツネ』



2023年

2月17日金~19日日 世田谷パブリックシアター【三軒茶屋】

問い合わせ



オペラシアターこんにゃく座

こんにゃく座

検索

<https://www.konnyakuza.com/>



東京藝術大学演奏藝術センターについて

東京藝術大学演奏藝術センターは、奏楽堂を舞台に美術学部・音楽学部の枠を越えて、演奏および音楽的舞台芸術の創造的な「場」をプロデュースするために創設されました。藝大から社会への情報発信の窓口の一つとして、本学の教育研究成果の発表をはじめ、さまざまなコンサートの企画・制作・広報活動などを行っております。現在は右記の3つの柱を軸に活動しています。

① 藝大プロジェクト

音楽学部各専攻の枠を越え、さらには美術学部との連携も図る試み

② 奏楽堂シリーズ

音楽学部各専攻の専門性、独自性を活かしたコンサートシリーズ

③ 藝大21

既成の概念にとらわれず、さまざまな音楽の「今」を問う企画

上記3つの柱は本冊子コンサート情報欄では色分けして表示しています。

お問合わせ

東京藝術大学演奏藝術センター
東京藝術大学ホームページ

TEL 050-5525-2300 <https://www.pac.geidai.ac.jp>
<https://www.geidai.ac.jp>

東京藝術大学演奏藝術センターの情報はこちらから



演奏藝術センターのホームページへようこそ!

東京藝術大学演奏藝術センターの公式HPはこちらです。藝大奏楽堂の一部の演奏会や、演奏藝術センターの活動の他、当日券や公演内容の変更についても適宜ご案内しております。「藝大ホームページ」と併せてご利用ください。

演奏藝術センター

検索

<https://www.pac.geidai.ac.jp>



Facebook「演奏藝術センター」アカウントに「いいね!」をお願いします!

藝大奏楽堂の演奏会などの最新情報や、リハーサル風景、とっておきの裏話など配信!



ツイッターはこちら。ぜひフォローをお願いします。

演奏藝術センターの公式マスコットキャラクターエラメルくんが演奏会最新情報や、舞台裏、イベント企画の情報などをつぶやいています。

演奏藝術センター twitter

検索

エラメルくん



感想募集

いまご覧になっている「コンサート・スケジュール2022年度後期版」冊子につきまして、お読みになったご感想や今後のご要望、「取り上げてほしい先生」などを、必要事項ご記入のうえ以下にお送りください。お寄せいただいた方には、もれなく次号をお送りするほか、抽選で公演のご招待券や記念品などをお送りさせていただきます。

※発表は商品発送をもって代えさせていただきます。

[必要事項] ①ご住所(郵便番号) ②お名前 ③メールでのご案内を希望される場合はアドレスもご記入ください。

宛先/封書・ハガキまたはFAXで 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 FAX:03-5685-7728
東京藝大演奏藝術センターCS係

音楽学部ホール案内



※「旧東京音楽学校奏楽堂」は、藝大構内ではなく
上野公園の中にあります。（下記地図参照）

インフォメーション

東京藝術大学奏楽堂

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

TEL 050-5525-2300

（東京藝術大学演奏芸術センター）

東京藝術大学ホームページ

<https://www.geidai.ac.jp>

●交通案内

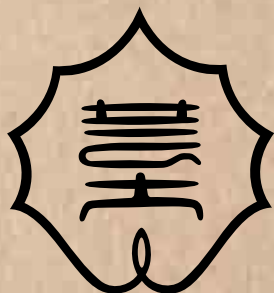
JR上野駅（公園口）、JR鶯谷駅（南口）、
東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分
京成線上野駅、東京メトロ日比谷線上野駅、
東京メトロ銀座線上野駅より徒歩15分

●駐車場はございませんので、お車でのご来場はご注意ください。



編集後記

「スケジュール帳が藝大演奏会の予定で埋まる!？」と言っても過言ではないくらい、盛りだくさんな内容となっている後期のラインナップ。そして「藝大百鬼夜行」はどのような公演となるのでしょうか。お見逃し、お聴き逃しなく！（丹野）
確かに星に誓いました。「今回は余裕をもって創るぞ!」と。だが学長インタビュー（「わからない」が「芸術の苗床」という言葉が響く）と藝祭復活のホットニュースを織り込み、情報の入れ替わりも相まって、またまた迷い込んだ特急進行袋小路。壊してみせろよ、そんなBad Habit! ご協力の皆様・先生方、印刷のアポロ社さんに多謝！（阿南）



東京藝術大学

表紙作品 = 『GRAND PIANO』(1984)

* 段ボール／170.0×172.0×191.0cm(ピアノ)、55.0×36.0×36.0cm(椅子)

* 熊本市現代美術館蔵

日比野克彦(美術家、プロデューサー／東京藝術大学長)

日比野克彦(ひびの・かつひこ)

1958年岐阜県生まれ。東京藝術大学美術学部デザイン科卒業後、同大学大学院修士課程修了。1980年代に領域横断的、時代を映す独自の個性的な作風で注目される。作品制作の他、身体を媒体に表現し、自己の可能性を追求し続ける。1995年ヴェネチア・ビエンナーレに出品。多くの個展を開催しつつ、近年では室内の展示に留まらず、様々な地域の人々と共同制作を行いながら、受取り手の感受する力に焦点を当てたアートプロジェクトを展開し、社会で芸術が機能する仕組みを創出し続けている。

東京藝術大学美術学部デザイン科助教授、美術学部先端芸術表現科助教授/准教授を経て2007年10月より教授。2016年より美術学部長に就任し、2022年4月より東京藝術大学長に就任。その他、日本サッカー協会社会貢献委員長、岐阜県美術館館長、熊本市現代美術館館長を務める。

*本作は、段ボールで製作された、作者初期を代表する作品のひとつ。今回新学長としてのインタビューを本誌で掲載するにあたり、音楽とアートをテーマにした本作を表紙に取り上げました。(編集部注)

発行 東京藝術大学音楽学部・東京藝術大学演奏藝術センター(発行人 阿南一徳)

企画・編集: 東京藝術大学演奏藝術センター(丹野理佐・阿南一徳)

写真撮影: 東京藝術大学演奏藝術センター／音楽学部演奏企画室／横田敦史／藝祭実行委員会

本文デザイン: 株式会社アポロ社(栗原健・日熊敬三) 印刷: 株式会社アポロ社

2022年10月発行 ※事前の承諾なく転載・複製・改変等の二次使用をすることを固く禁じます。